

様式第二号の九 (第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2022年 6月 30日

静岡県知事 殿

提出者

静岡県浜松市中区砂山町324-8第一伊藤ビル7F

氏名 株式会社パナホーム静岡

代表取締役 伊藤 卓見

電話番号 053-457-1191

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき2021年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社パナホーム静岡
事業場の所在地	静岡県浜松市中区砂山町324-8 第一伊藤ビル7F
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

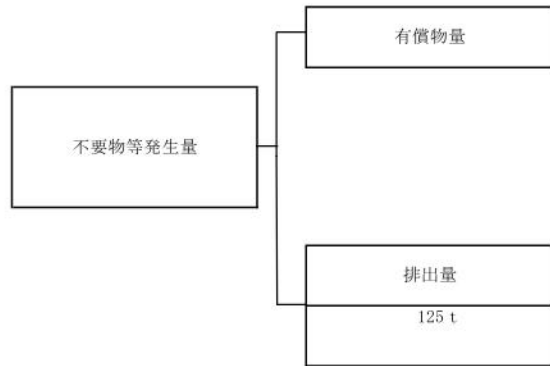
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1445 t	全処理委託量	1445 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	1325 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1445 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

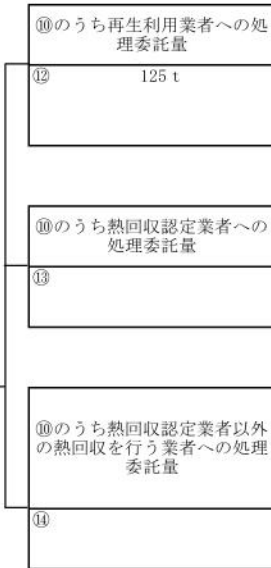
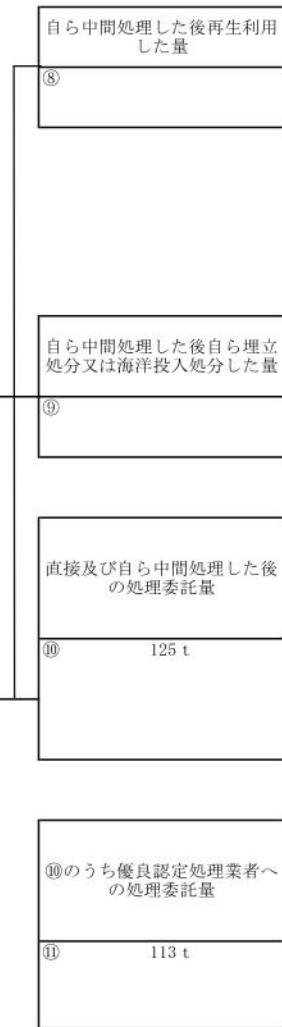
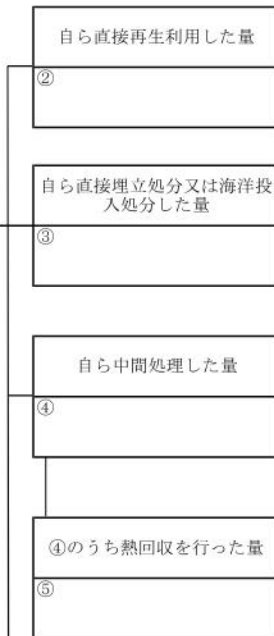
(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

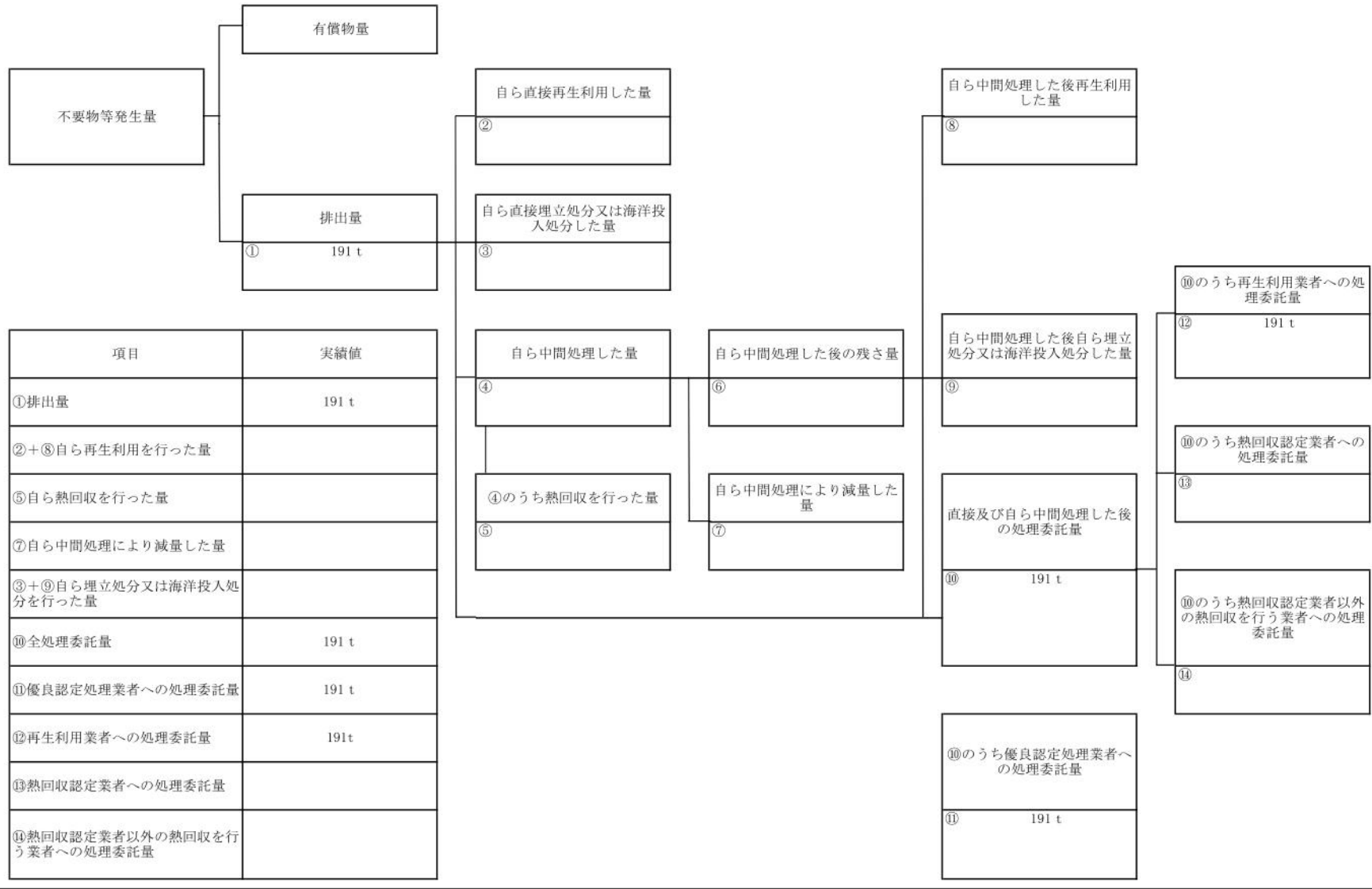


項目	実績値
①排出量	125t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	125 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	113 t
⑫再生利用業者への処理委託量	125 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



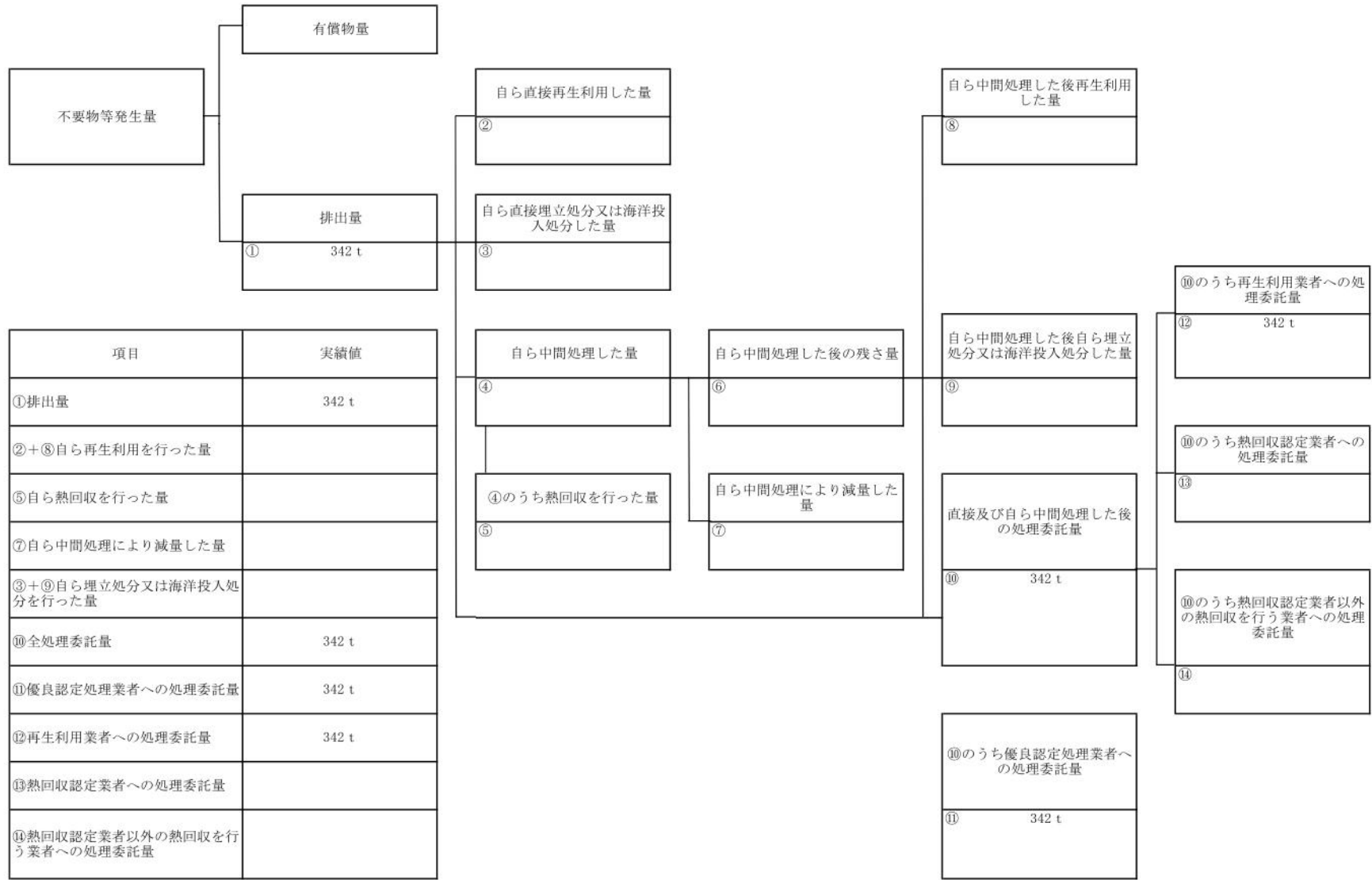
計画の実施状況

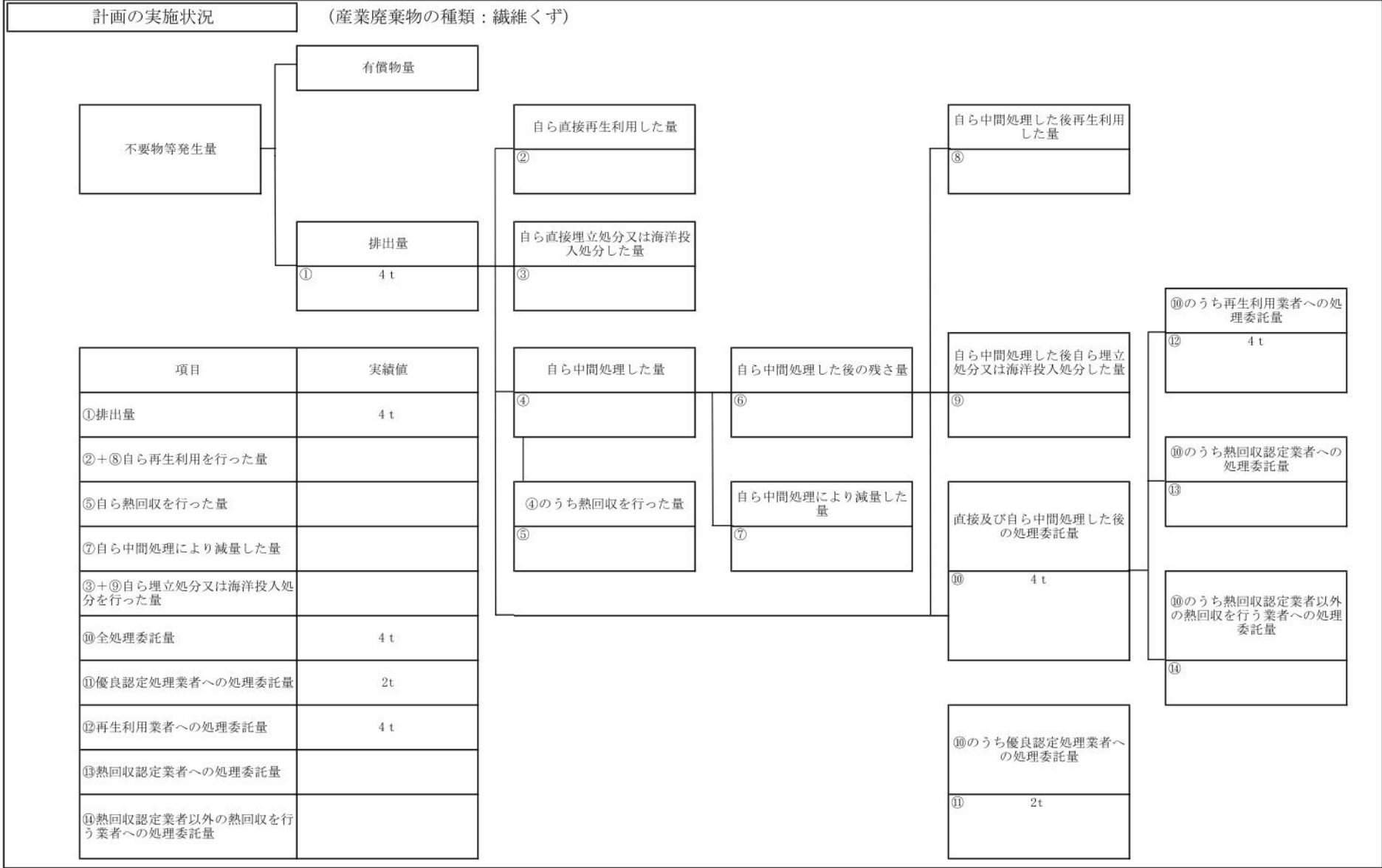
(産業廃棄物の種類：紙くず)



計画の実施状況

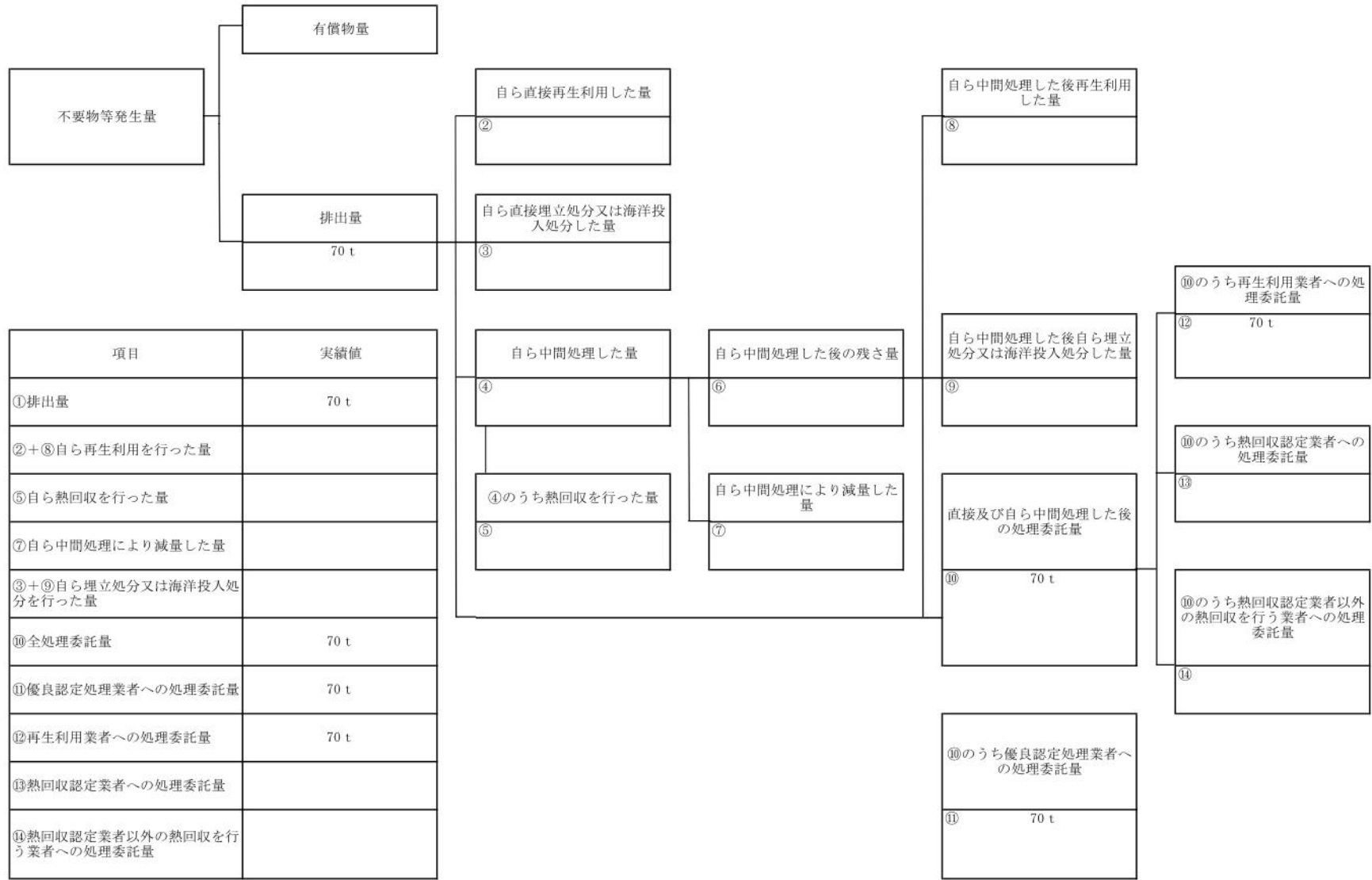
(産業廃棄物の種類：木くず)





計画の実施状況

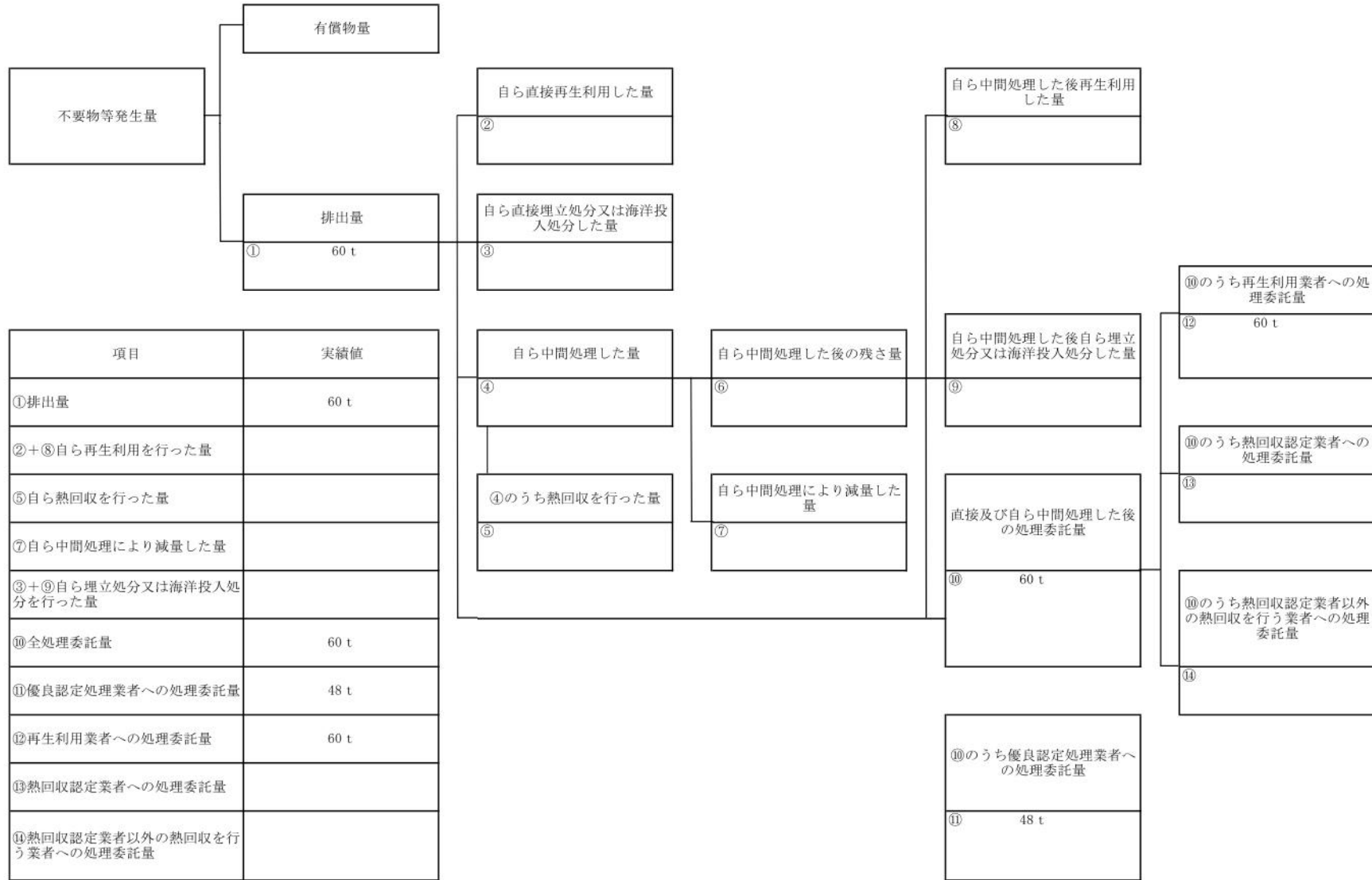
(産業廃棄物の種類：金属くず)



項目	実績値
①排出量	70 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	70 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	70 t
⑫再生利用業者への処理委託量	70 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

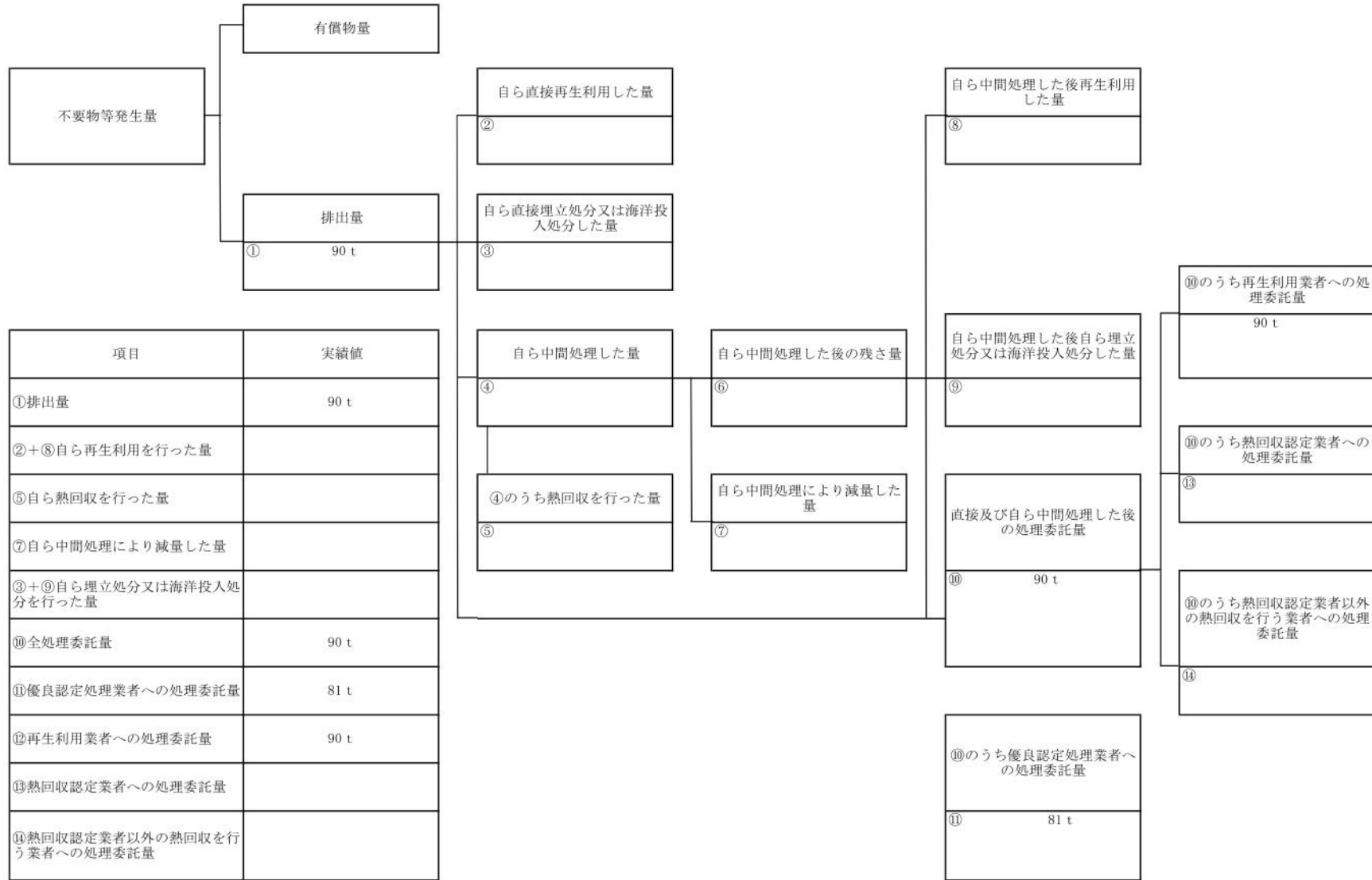
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず・及び陶磁器くず)



計画の実施状況

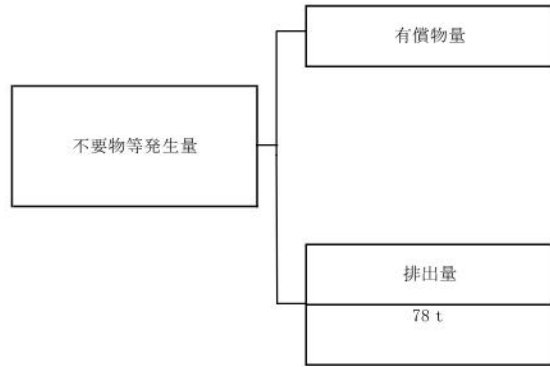
(産業廃棄物の種類：廃石膏ボード)



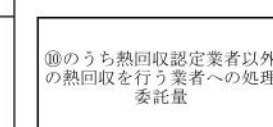
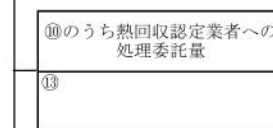
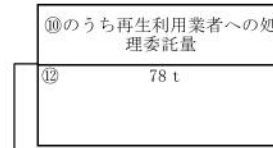
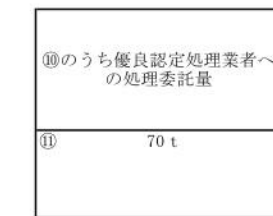
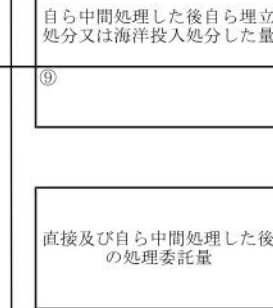
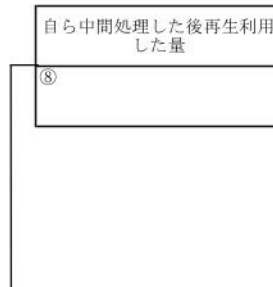
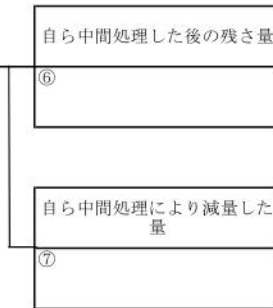
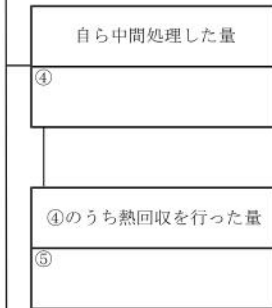
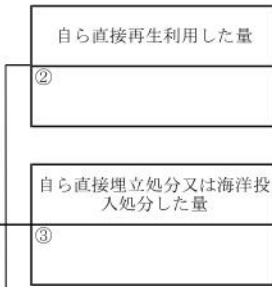
項目	実績値
①排出量	90 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	90 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	81 t
⑫再生利用業者への処理委託量	90 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：その他がれき類)

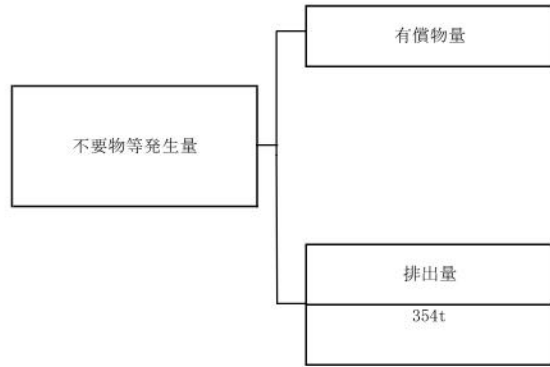


項目	実績値
①排出量	78 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	78 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	70 t
⑫再生利用業者への処理委託量	78 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

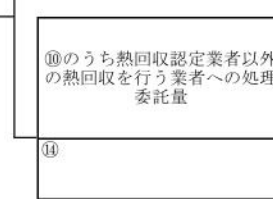
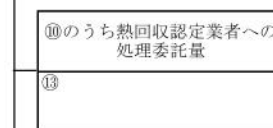
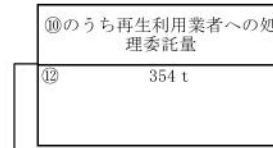
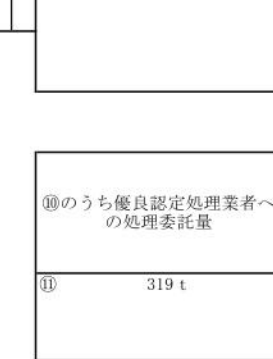
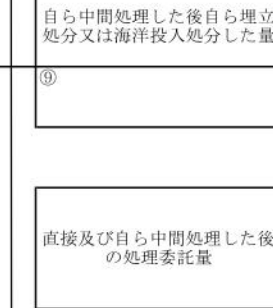
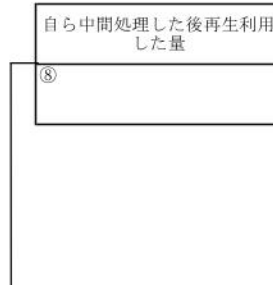
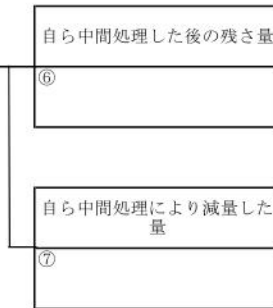
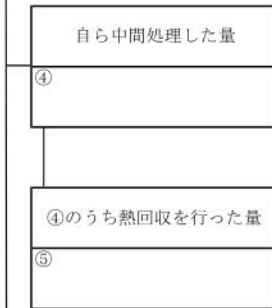
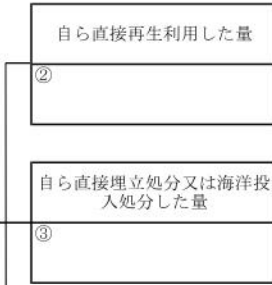


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：コンクリート塊)

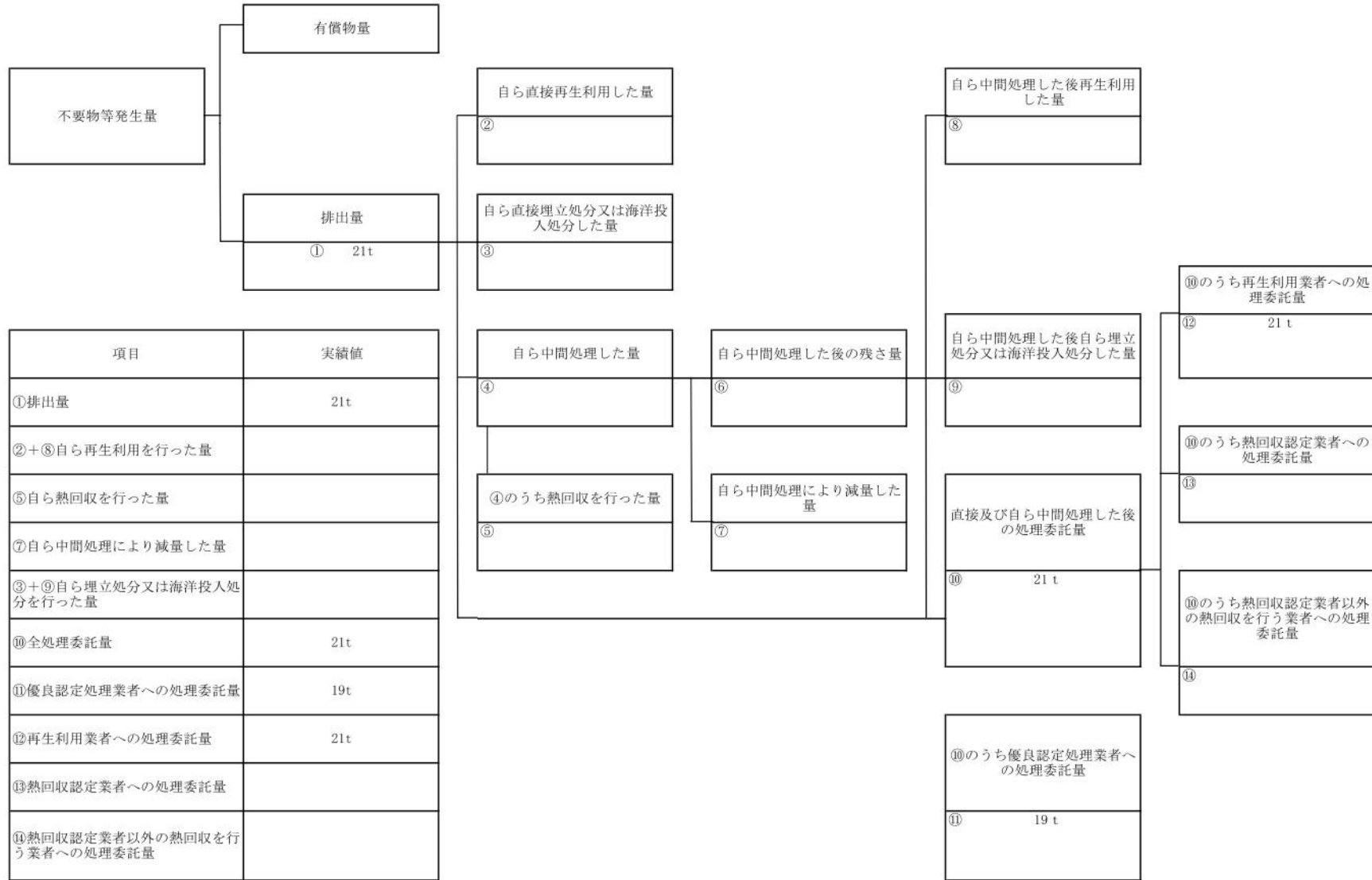


項目	実績値
①排出量	354 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	354 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	319 t
⑫再生利用業者への処理委託量	354 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



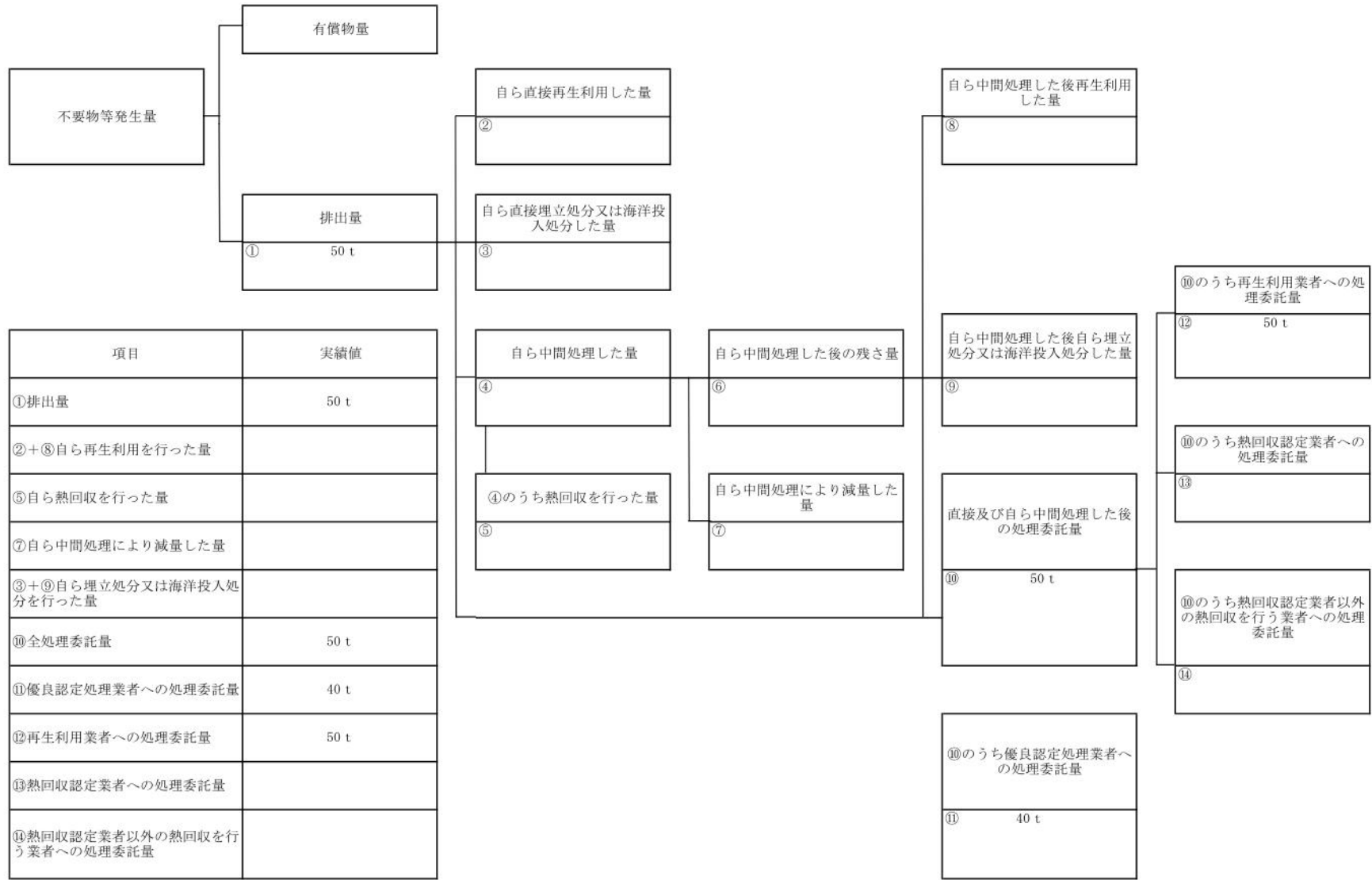
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：アスファルト・コンクリート塊)



計画の実施状況

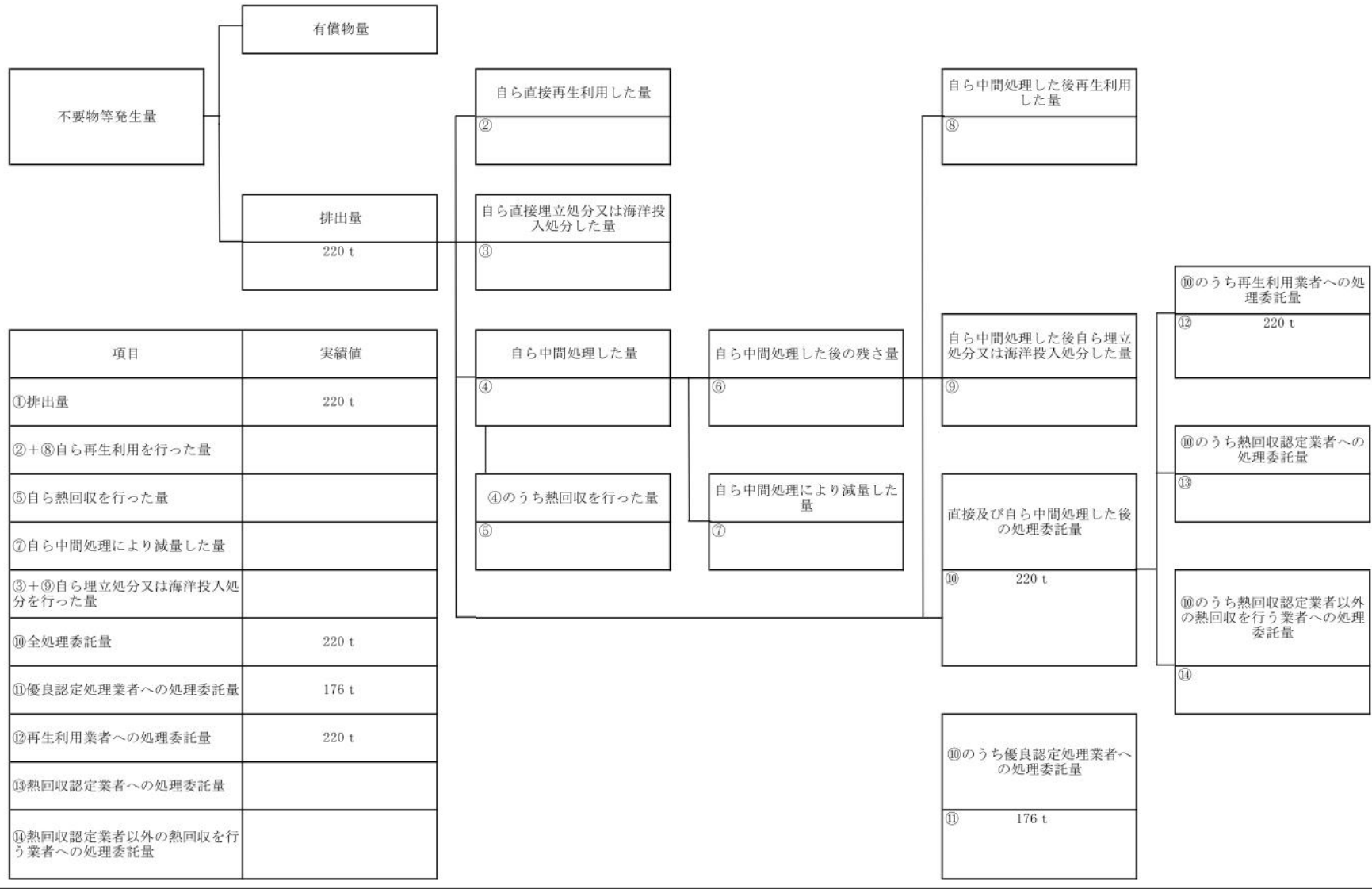
(産業廃棄物の種類：建設系安定型混合廃棄物)



項目	実績値
①排出量	50 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	50 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	40 t
⑫再生利用業者への処理委託量	50 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

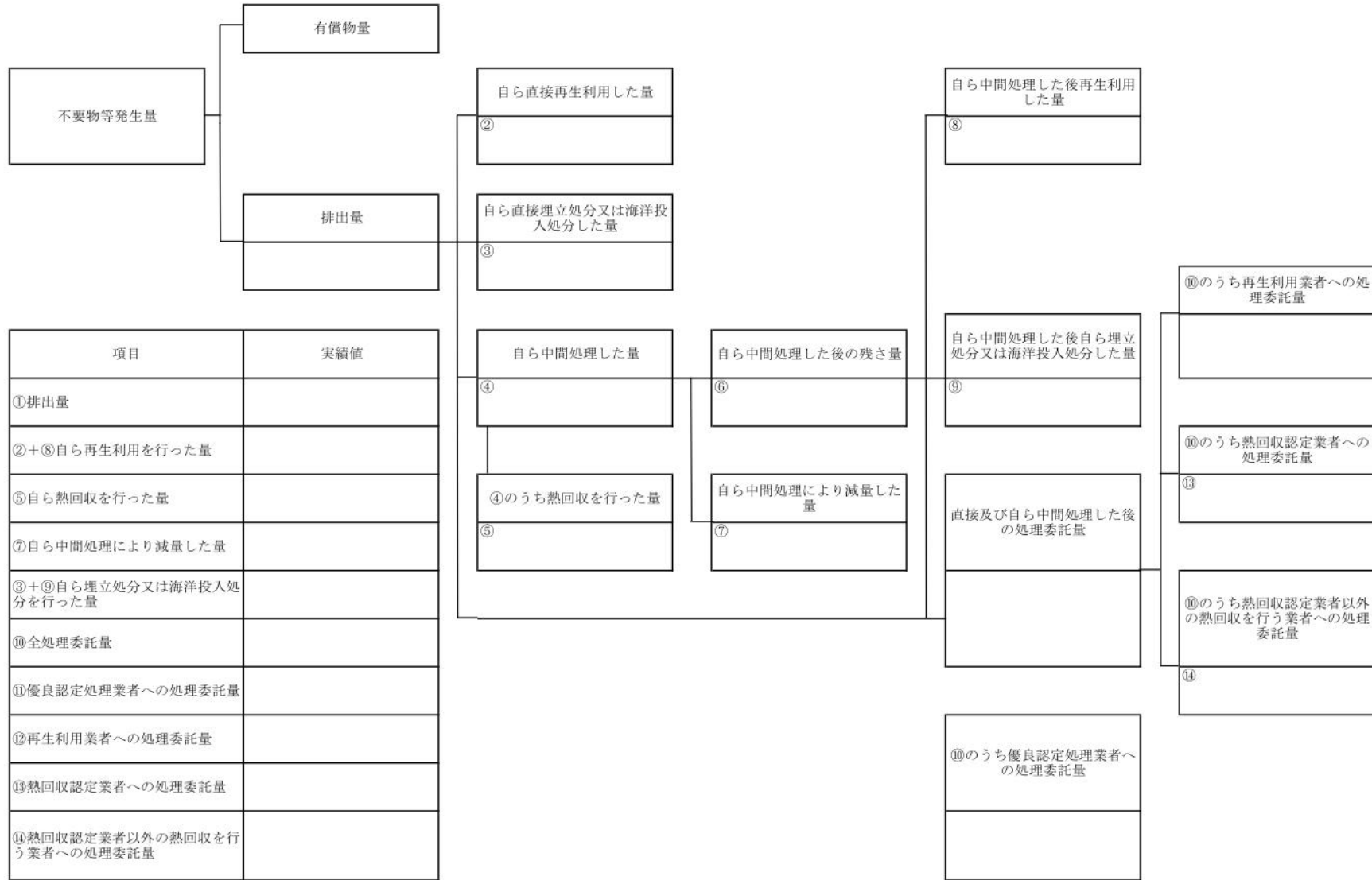
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設系管理型混合廃棄物)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類ガラ陶器類石綿含有)



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付する。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の [集 計 用 シ ー ト]

※別紙

※別紙

減量目標は前年の10%減

排 出 者						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
各行政庁の所管区域内の作業所(現場)を総括的に管理する支店等の住所	各行政庁の所管区域内の作業所(現場)を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
浜松市中区砂山町324-8 第一伊藤ビル7F	株式会社パナホーム静岡	中部建設課	飯塚 智哉	054-288-0211	054-288-6191	

建設業の備考

産業廃棄物の種類	計 画 の 実 施 状 況										委託先による区分				②+⑧	③+⑨		
	①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した 量(t)	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量(t)	⑨自ら中間処理した 後埋立処分又は海 洋投入処分した量(t)	⑩自ら埋立処分 又は海洋投入処分 した量(t)	⑪再生利用者への 処理委託量(t)	⑫熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者以外 の熱回収業者への 処理委託量(t)	⑭その他の中間処理 委託量(t)			⑮埋立処分委託量 (t)	⑯優良認定処理業者 への処理委託量(t)
600 廃プラスチック類		125								125	125						113	
2430 廃プラスチック類(石綿含有)																		
700 紙くず		191								191	191						191	
800 木くず		342								342	342						342	
900 繊維くず		4								4	4						2	
1200 金属くず		70								70	70						70	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず																		
1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず		60								60	60						48	
1322 衝石膏ボード		90								90	90						81	
2420 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿含有)		1								1	1						1	
がれき類																		
1500 その他のがれき類		78								78	78						70	
1501 コンクリート塊		354								354	354						319	
1502 アスファルト・コンクリート塊		21								21	21						19	
2440 がれき類(石綿含有)																		
建設系混合廃棄物																		
2010 建設系混合廃棄物(安定型)		50								50	50						40	
2020 建設系混合廃棄物(管理型)		220								220	220						176	
2410 建設系混合廃棄物(石綿含有)																		
蛍光灯																		
合計		1,406	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	1,406	1,406	#REF!	#REF!	#REF!			1,472	#REF!

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
 (注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。